

<杜のどーなつ取材とコンクール>

～福島民友愛の事業団より助成金をいただきました！～

福島民友愛の事業団より助成金をいただき、「冷凍ストッカー」を購入しました。

大きめのストッカーなので生地をたくさんストックすることが

出来るため、大量生産が可能となりました。

それに伴い、福島民友さんが取材で来店し、

(11/26 発行の福島民友に掲載)

利用者さんの作業風景や私たちの想いを取材していただきました。

たくさん入って
便利です!



～授産施設新製品(商品)コンクールにて入賞しました～

福島県授産事業振興会が毎年開催している授産事業新製品(商品)コンクールが11月23日に開催されました。

一昨年のコンクールでは「福島民友新聞社賞」、前は「金賞」を受賞しており、利用者さんが毎年の楽しみにしているコンクールです。

今回は23施設36点の商品の応募があり、厳選な審査の結果、

“オカラドショコラ”が「農福連携特別賞」を見事受賞いたしました。

コンクール当日、現地に職員が直接赴き、表彰式に出席して賞状と賞金を受け取ってきました。

後日、事業所であらためて表彰式を行い、利用者さんに向けて菅原理事長より労いの言葉が贈られると、皆さん恥ずかしそうにしながらも「ありがとうございます、頑張ります。」と笑顔で返していました。また、授与された賞金1万円を行事費(ビンゴ大会)として使わせていただくことになり、利用者さんからは「みんなで頑張って獲った賞なんだ!と思いました。すごくうれしいです。」と喜びの声が上がりました。

今回の結果をバネに今後の事業へより一層の努力を利用者さんと共にしていきたいと思ひます。

また来年も受賞できるよう、頑張ります!



受賞したオカラドショコラ



表彰式の様子



事業所にて表彰式

法人内研修

令和六年十一月十六日(土) 九時半〜十二時半

いわき市 社会福祉協議会 五階

講師 一般社団法人 八色 四條 拓哉氏

第一部 虐待と身体拘束

第二部 合理的配慮と傾聴スキル

今回の研修は、四條拓哉氏を招聘し二部構成で行われました。

障害者虐待法に則り、施設従事者による虐待に関して、職務に携わる専門的知識、更には、職員全体の利用者支援に対するスキルアップ及び資質向上を図る為、開催されました。

今回の研修では、合理的配慮と傾聴スキルについても学びました。



令和6年度 入職者向け 研修会



令和六年十二月二十三日、令和七年一月九日の二日間に渡り、入職者向け『法人の沿革と理念について』の研修会を開催し、伊東達也評議員を講師に行いました。二日間で十七名が参加しました。

内容は、議員活動時に市内のある精神障がい者とその家族からの相談から障害者運動に関わりを持った事、けやきの会の立ち上げ、そして作業所立ち上げ、法人化へと続いてきた歴史を、様々なエピソードを交えながら、精神障がい者についての理解を得る事の難しさや世間の荒波を乗り越え厳しい試練にも耐え今に至る事を話されていました。



理念について直接の話はありませんでしたが、今後の利用者支援に役立つことでしょう。

我々は、この立志の精神を学ぶことにより、常に法人の理念を実現するよう決意すべきです。

赤い羽根共同募金より助成金をいただき送迎用車両を購入いたしました！

ありがとうございました！

利用者さんの送迎を快適に安全に行えるように、定期的に安全運転の研修や苦情に関する研修を行い、利用者支援に努めて運行します。この度は、送迎用車両の助成ありがとうございます。



<ふたばの里 豆腐工場>

- ・檜葉町名物として、棒厚揚げを檜葉の道の駅に卸す計画をしている。その際には、新聞社に取材に来てもらい大々的に宣伝する計画をしています。

